

## CALMANO, Michael 名誉教授 略歴・業績

## 略 歴

1948 年 7 月 23 日	西ドイツに生まれる
1970 年 6 月	Philosophisch-Theologische Hochschule St. Augustin (ドイツ) 哲学・神学修了
1974 年 3 月	南山大学文学部神学科卒業
1977 年12月	The Catholic University of America, School of Education, M. A. Course 修了
1983 年 6 月	The University of Chicago, School of Education, Ph. D. Course 修了
1984 年 4 月	南山大学文学部教育学科講師 (1990 年 3 月まで)
1990 年 4 月	南山大学文学部教育学科助教授 (1996 年 3 月まで)
1990 年 4 月	南山大学指導司祭 (1999 年 3 月まで)
1996 年 1 月	学校法人南山学園理事 (現在に至る)
1996 年 1 月	学校法人南山学園評議員 (現在に至る)
1996 年 4 月	南山大学文学部教育学科教授 (2000 年 3 月まで)
1999 年 4 月	学校法人南山学園理事長 (2008 年 3 月まで)
2000 年 4 月	南山大学人文学部心理人間学科教授(改組による学部所属変更)(2017年3月まで)
2008 年 4 月	南山大学学長 (2017 年 3 月まで)
2011 年 4 月	南山大学短期大学部学長 (2017 年 3 月まで)
2011 年 4 月	南山短期大学学長 (2017 年 3 月まで)
2017 年 3 月	南山大学退職
2017 年 4 月	南山大学名誉教授
2017 年 4 月	聖園女学院中学校・高等学校校長 (現在に至る)

## 学 会

National Society for the Study of Education (1981.6 ~ 2008)  
 日本カトリック教育学会 (1983.9 ~ 現在に至る)  
 同上理事 (1992.9 ~ 現在に至る)  
 同上編集委員 (1995.9 ~ 1999.9 に至るまで)  
 宗教心理学研究会 (2003.11 ~ 現在に至る)

## 業 績

## 〈著書〉

1. *Pierre Hurtubise, ed., Université, Eglise, Culture. Université, Eglise, Culture. D'un paradigme à un autre, l'Université catholique aujourd'hui. Actes du premier symposium: The Catholic University Today: Nanzan University.* [単著] (Fédération internationale des universités catholique, Paris, 2001), pp. 213-236
2. *Vincent Hanssens & Guy-Real Thivierge (eds.), International Federation of Catholic Universities.*

*University Teaching and Integrated Learning. A Project for the Catholic University of the 3d Millenium: "Three Examples of Integrated Learning: Nanzan University, Japan."* [単著] (Fédération internationale des universités catholique, Paris, 2001), pp. 177-188

3. 『津村俊充 (編), 教職研修総合特集『子供の対人関係能力を育てる』(読本シリーズ No. 151): 米国学校カリキュラムと対人関係能力』[単著] (教育開発研究所, 2002), pp. 114-117
4. *Guy-Real Thivierge & Michele Jarton, eds., Sciat Ut Serviat 1924 - 1949 - 2009: IFCU in the World - Asia Pacific Region* [単著] (International Federation of Catholic Universities, Paris, 2009), pp. 247-277
5. 『宗教教育研究会 (編), 『宗教を考える教育』: 「宗教を考える教育という宗教とは何か」, 「宗教と学校教育——アメリカ合衆国の場合」』[単著] (教文館, 2010), pp. 88-109, 247-250
6. 『南山大学人文学部心理人間学科 (監修), 津村俊充・石田裕久 (編), ファシリテーター・トレーニング (第2版) 自己実現を促す教育ファシリテーションへのアプローチ: 価値思考とカリキュラム論——カリキュラム論の役割とファシリテーション』[単著] (ナカニシヤ出版, 2010), pp. 30-33

#### 〈学術研究論文〉

1. "Curriculum Theory and Moral Education" [単著] (博士論文) Dissertation Abstracts International (1983/06) 652pp.
2. 「『教会の教え』と『宗教の時間』——教育課程構成論の観点から——」[単著]『カトリック教育研究』2号 (1985/08) pp. 44-54
3. 「臨時教育審議会と教育の目的——アメリカの教育課程論の問題に基づく問いかけ」[単著]『アカデミア』人文・社会科学編 47号 (1988/01) pp. 95-121
4. 「西ドイツの『教科書問題』——その問題意識と価値観に関する一考察」[単著]『アカデミア』人文・社会科学編 51号 (1990/01) pp. 119-166
5. 「生涯教育・生涯学習とカトリック教育——シンポジウムの問題提起」[単著]『カトリック教育研究』8号 (1991/08) pp. 17-19
6. 「『大学教育』『価値教育』『自己教育』」[単著]『アカデミア』人文・社会科学編 56号 (1992/09) pp. 147-158
7. "Value Development in the University Classroom" [単著] *ABAC Journal* Vol. 13 (1993/09) pp. 36-44
8. "ART AS EXPERIENCE IN A PARADOXICAL WORLD. Some Thoughts on Dewey's Esthetic Experience" [単著]『アカデミア』人文・社会科学編 59号 (1994/01) pp. 65-88
9. 「『カトリック教育の動向』: アジアの大学における価値教育と大学生活の統合」[単著]『カトリック教育研究』12号 (1995/08) pp. 87-89
10. 「理論と比喩——規範的教育課程論への序論」[単著]『アカデミア』人文・社会科学編 63号 (1996/01) pp. 75-99
11. 「『日本のメンタリティーとカトリック教育』——ドイツ人宣教師・大学教員・教育研究者の立場から」[単著]『カトリック教育研究』13号 (1996/08) pp. 10-13
12. 「宗教教育, 道德教育, スピリチュアリティ (宗教心理学の体系化に関する研究——宗教心理学の社会的貢献に向けて)」[単著]『科学研究補助金 研究成果報告書』(2006/03) pp. 68-74
13. 「アジア・パシフィック地域のカトリック高等教育の動向」[単著]『カトリック教育研究』第28号 (2011/08) pp. 85-87
14. 「宗教心理学の研究会プロジェクトに期待できる貢献」[単著]『宗教心理学研究会ニューズレター』第18号 (2013/03) pp. 4-6
15. 「『科研費研究プロジェクトの3年間の活動を終えて』——「話しかける宗教」——」[単著]『宗

教心理学研究会ニューズレター』第23号(2015/09) pp. 5-8

16. 「学校現場と宗教：中高生におけるスピリチュアリティ現象とキリスト教的宗教意識は何を語るか。松島公房氏の研究報告におけるリブライ」[単著]『科学研究費補助金 研究成果報告書』(2015/03) pp. 81-84